



市制施行70周年 記念応援団をご紹介



京極 輝子さん
富田林高校ももせ合唱団
指揮者、ピアニスト



北野 智子さん
声楽家



木澤 佐江子さん
声楽家



スミワタルさん
ピアニスト、YouTuber



河野 里美さん
影絵作家



儀間 太久実さん
口笛世界チャンピオン



葉山 たけしさん
音楽プロデューサー / ア
レンジャー / ギタリスト



馬場 菜穂子さん
声楽家



タダミ(忠見 康平)さん
ミュージシャン(河内REDS)

本市にゆかりのある著名人によつて結成された「市制施行70周年記念応援団」の皆さんをご紹介します。今月は、芸術の分野で活躍されている方々を中心にご紹介します。

皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

■中止イベント しないまち四季物語2021「冬」新春・初鍋めぐり(1月9日(土))
問い合わせ 商工観光課(内線483)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次のイベントが中止となります



11月28日、市制施行70周年記念事業「第70回市民文化祭・郷土文化大会」が開催されました。



11月21日～22日、市制施行70周年記念協賛事業「華と書 きらめき展」が開催されました。

市制施行70周年記念事業

市長と語る

ふれあい座談会

とんだばやし国際交流協会日本語を学ぶ外国人市民
(11月12日開催)

「(特活) とんだばやし国際交流協会」とは
住民の主体的な参加により国際交流と多文化共生のまちづくりを実現するため、平成14年に設立されました。日本語教室、通訳・翻訳サポート、外国人市民への相談支援、子どもたちの居場所づくり、地域や学校での国際理解教育など、地域に根差したさまざまな事業を実施しています。特に日本語教室は、さまざまな外国人市民の皆さんが日本語を学習し、交流を深める場になっています。

「まずは、日本語教室について教えてください。」
月曜日から金曜日まで毎日開いていて、技能実習生の若者や、外国人市民が通っています。学習者をサポートしているのは、有志の市民ボランティアです。学習者にとって、日本語教室はとても楽しい場所です。日本語を学ぶのも面白く感じますし、学習者同士やボランティアとのおしゃべりも楽しんでいきます。
「新型コロナウイルスの影響として、どのようなことがありましたか。」
緊急事態宣言が発令された春ごろは、日本語教室を一時休止し、希望者のみ

「マートフォンを使ったオンライン学習を実施していただきました。現在は感染症対策を取りながら、対面での学習を再開しています。」
また、生活の中では、毎日さまざまな情報が日本語でどんどん出されていますが、その内容を知りたいと思ってもよく分かりませんでした。母語での情報を求めていつもあちこち探していて、Facebook上の同じ国の出身者のコミュニティなどで情報を得ていました。
分からないことがあるとき、言葉の問題から市役所などに問い合わせるのは難しいですが、いつも

通っている国際交流協会であれば聞きやすいです。
「日本語が難しいと感じるのはどんなところですか。」
日本語の文章は、漢字文化圏の人であれば、ある程度書かれています。ある程度書かれています。読み方が分かりませんが、漢字文化圏の人にとって、日本語の読み書きはもっと難しいです。
話し言葉の場合、敬語が特に難しく、とても丁寧に話してくれたとしても、かえって伝わりにくい場合があります。短く、簡単な言葉づかいで話してもらえると、分かりやすいです。
仕事でも言葉の壁があります。先日、面接を申し込むとき、自分一人では日本語での電話が難しいの



で、国際交流協会にサポートをお願いしました。
「市職員も心がけたいと思います。ところで、富田林市の生活はどうですか。」
子どもが小学校で言葉に困らないかと心配しましたが、学校では母語でのサポートもあり安心していきます。
富田林は生活に便利で、公園や自然も多く、環境がいいと思います。このまちが大好きです。
「市として、皆さんの生活をしっかりとサポートしていきたいと考えています。今後とも皆さんの思いを聞きながら、国籍や民族に関わらず、全ての人が地域社会の構成員としてともに生きていく「多文化共生のまちづくり」をよりいっそう進めていきます。」
問い合わせ 人権・市民協働課(内線473)

「市制施行70周年記念市勢要覧／暮らしの便利帳」を全戸にお届けします

本市では、市民サービスの向上と地域の活性化を推進するため、「市制施行70周年記念市勢要覧／暮らしの便利帳」を作成し、1月上旬より、市内の全戸に順次配布します。



第5版となる同冊子は、市制施行70周年を記念した特別号として、富田林市70年の歩みや市制施行70周年記念応援団のご紹介、市内の観光施設やイベント情報など本市の魅力を掲載した「市勢要覧」と、市役所での各種手続や行政情報などを掲載した「暮らしの便利帳」を合冊しています。保存版としてご家庭に常備していただき、ご活用ください。

なお、同冊子は、本市と広告代理店との公民連携事業として作成に取り組み、各団体や事業者の皆さまのご協力により発刊することができました。ご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました。
※1月31日(日)までにご家庭に届かない場合は、連携事業者(株)サイネックス【☎072(931)3050】までご連絡ください。
問い合わせ 都市魅力課(内線181、184)